

鹿児島市「イクボスアワード」でプロゴワスが初受賞 社員の声から生まれる制度づくりで、中小企業の働き方改革モデルに

株式会社プロゴワス（本社:鹿児島市南栄、代表取締役:和田秀一郎）は、鹿児島市が主催する本年度の「イクボスアワード」を受賞し、2025年11月9日にセンテラス天文館にて行われた表彰式に出席いたしました。



（「イクボスアワード表彰式」の様子）

■ イクボスアワードについて

このアワードは、仕事と生活を両立しやすい環境など、誰もが働きやすい職場や社会づくりの推進に向けて、模範となる優れた取組を行っている企業を鹿児島市が表彰するものです。

■ 社員の声から制度が生まれる企業文化が評価

社員発案による制度づくりや、変化を柔軟に受け入れる社風が評価され、プロゴワスは鹿児島市「イクボスアワード」を初受賞しました。中小企業であっても、社員一人ひとりの声をもとに職場環境を進化させる姿勢が注目されています。

■ “仕組みで支える” 働きやすさの実現

プロゴワスは「人を基本におき、人こそが企業価値そのものである」という想いのもと、社員のライフステージや家庭の状況に合わせた柔軟な働き方を推進しています。トップダウンではなく、現場の声を反映しながら制度を磨いていく「ボトムアップ型」の取り組みが特徴です。

■ 若手発案の『こうのとりの休暇』がきっかけに

2025年4月には、若手社員の提案から生まれた不妊治療支援制度「こうのとりの休暇」を新設。制度導入後すぐに社内外で注目を集め、様々な企業が視察に訪れています。また、令和6年度の実績では、育児休業取得率男女ともに100%、育児目的休暇取得率91%、有給休暇取得率87.2%、月平均残業時間約2.6時間を達成。育休相談窓口の設置やキャリア支援研修の実施、1on1ミーティングの定期的な実施など「制度を整えるだけでなく、実際に活用される職場づくり」を実現しています。

■ 中小企業から生まれる“働き方改革のモデルケース”を発信

プロゴワスは今後も、社員の声を起点にした制度づくりを続け、地域に根ざした働き方改革モデルとして発信を強化していきます。“中小企業でもここまでできる”という事例を鹿児島から広げ、誰もが安心して働き続けられる社会の実現に貢献してまいります。

取材・お問い合わせ先

株式会社プロゴワス（〒891-0122 鹿児島市南栄3丁目1番4） 広報担当 有馬
TEL：099-268-6221 FAX：099-268-6210 email：kanri@progowas.jp